

6月

広報

しよわ

平成24年(2012)

No.516

主な内容

- 堤村政がスタート……………P2
- 退任のごあいさつ……………P4
- 加藤村政3期12年間のあゆみ…P6



「土に触れ農業に親しむ」

東小学校では5月23日、3年生が担い手有志会（小野誠会長）の指導のもと、コンニャク芋を植える農業体験を行いました。



the most beautiful
villages in japan

昭和村
群馬県

第15代昭和村長が誕生 堤村政がスタート



任期満了による昭和村長選挙は、5月20日に投票が行われ、無所属新人の堤盛吉さんが初当選しました。加藤前村長の後を受けて第15代昭和村長に就任した堤村長は、役場職員らに迎えられ5月31日に初登庁。村政に取り組む抱負を中心とした就任のあいさつを述べ、新村政のスタートを切りました。

村長選挙の投票率は82.75%

村長選挙開票結果(敬称略)

堤 盛吉	2,781
高橋 幸一郎	2,272
投票総数	5,094
有効	5,053
無効	41

村長選挙投票結果

投票区	投票場所	当日有権者数	投票者数	投票率
第1	地域活性化センター	1,995	1,646	82.51
第2	入原公民館	367	278	75.75
第3	永井住民センター	283	232	81.98
第4	赤城原区民館	492	415	84.35
第5	昭和村公民館	1,231	1,070	86.92
第6	貝野瀬構造改善センター	589	495	84.04
第7	大河原小学校体育館	1,010	791	78.32
第8	生越住民センター	189	167	88.36
	男	3,011	2,476	82.23
	女	3,145	2,618	83.24
	計	6,156	5,094	82.75



役場会議室で行われた開票作業

5月15日に告示された村長選挙には、堤盛吉さん(森下中)、高橋幸一郎さん(吹張)の2人が立候補。5日間の選挙戦の後、投票は5月20日の午前7時から村内8か所の投票所で行われ、開票は午後7時から役場会議室で行われ

ました。当日有権者数は6,156人。投票率は82.75%で、前回(平成8年5月19日実施)と比べ、5.16%の投票率減となりました。なお、開票結果と投票所別の投票率は別表のとおりです。

つ さ い あ の 任 就

財政の健全化を進め

「元気で住みよい村づくり」を目指します

風清らかな初夏の頃となり、村民の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

5月31日に村長に就任致しました。今、この責任の重さを強く感じているところでもあります。多くの方々のご温情を真摯に受け止めて、職務に誠心誠意、励む決意でありますのでよろしくお願ひ申し上げます。

さて、現在の国政の情勢は、消費税の増税問題から、TPP(環太平洋経済連携協定)や年金の問題など、多くの課題が山積しております。

私は、財政の健全化を進め、「元気で住みよい村づくり」をテーマに、皆さんが安心して働き暮らせる昭和村を目指して、これからの行政運営にあたっていく所存であります。

その上で、自主自立の村づくり、産業の振興、子育てにやさしい村づくり、高齢者が安心できる福祉の村づくり、

安全で住み良い村づくりを柱に、村民の生命財産を守り、思いやりのもてる、災害にも強い村づくりを推進して参る所存であります。

村が元気になっていくためには、基幹産業の農業が安定した継続と発展をしなくてはなりません。さらに企業誘致などにも努め、農業・商業・工業のバランスのとれた村づくりに努めて参ります。

昭和村が誕生して50数年が経過しました。先人の力で創り上げてきたこの昭和村を、より一層発展できますよう一生懸命頑張つて参ります。

また、議会の皆様とも十分議論を尽くして、車の両輪で万事が成し遂げられるよう努めていきたいと思ひますので、皆様のより一層のご支援とご協力をお願い致します。

結びに、村民皆様様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げ、村長就任のあいさつとさせていただきます。



昭和村長 堤 盛 吉

退任のあいさつ



前昭和村長 加藤 秀光

「住み良い村づくりを

めざして参りました」

このたび任期満了により、村長の職を退任することになりましたので、村民の皆様一言あいさつを申し上げます。

思い起こしますと、悲願の昭和インターチェンジ設置を果した林秀英前村長勇退の後を受けて、私が村長に就任したのは今から12年前の平成12年5月でした。

当時は、平成10年3月に昭和インターチェンジが開通し、翌年には昭和関屋工業団地にキヤノン電子(株)が進出し、操業を開始しておりました。その後、未利用地につきましては、県企業局と一体となり誘致に取り組み、新たに3社の優良企業を迎えることが出来ました。これら企業の立地により、雇用の創出や税収の安定化が図られるようになりました。基幹産業が農業であります。企業誘致に成功したことで、今後の事業展開をするうえでも大きな可能性が出て参りました。

また、平成15年当時は全国的に合併の嵐が吹き荒れておりました。本村においては、9月に地区説明会を開催するとともに、村内18歳以上の全住民を対象に住民アンケートを実施した結果、実に2/3の村民が合併には反対でした。その後、議会において、合併をしない決議を行いました。自主自立の選択をしたことで、昭和村の進むべき道が再確認でき、その責任の重さを痛感したところでありました。

平成17年4月には、第4次総合計画を策定。本村の特色である美しい自然や先人が築いた伝統文化、この風土から生まれる特産物を生かしながら、村民が日々の生活の中に豊かさを感じ、昭和村に愛着と誇

りの持てる住み良い村づくりをめざして参りました。村の将来像を「ベジタフルガーデン昭和村 やさいが元氣、人にやさしい村づくり」を掲げ、その実現に向け具体的な施策を実施して参ったところでありました。また、私が重点をおいたことが、健全財政の維持でありました。村長就任当時の平成12年度には、インフラ整備や資本整備に充てた結果の村借金総額が、元金だけで109億8千万円余ございました。この長期債務返済に、村民各位のご理解とご協力をいただきながら、各種事業の見直しをはじめ、補助金の2割カットなど行い、知恵と創意工夫で、平成23年度末には元金での借金総額を62億6千万円余まで減らすことができました。

平成21年10月には「日本で最も美しい村」連合に加盟をしました。昭和村の持つ四季折々の美しい自然と風景、農村景観、祭りや農産業を題材にした魅力ある本村をアピールするためのフォトコンテストも実施。昭和の秋祭りや昭和の日記念イベントの開催。更に平成23年7月には道の駅「あぐりーむ昭和」をオープンすることができ、今後、新たな地域振興と更なる村発展が図れるものと確信をしております。

また、村民の生活向上は無論であります。生命財産を守る観点から、横浜市や茨城県取手市と災害時における相互応援に関する協定書の締結。更にアメリカイグランドポイントとの友好交流協定5周年を迎え、平成24年1月には玉村町と友好交流協定の締結をするに至りました。

12年間の思い出は数え上げればきりがありません。今後は、一村民として陰ながら村政を見守り、微力ではありますが協力させていただきたいと思っております。

最後になりましたが、村民皆様の御健勝と御多幸、村政の一層の発展を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。大変お世話になりました。



前昭和村副村長 武井 昭信

加藤秀光村長の補佐役として、2年間昭和村にお世話になりましたが、このたび、加藤村長の退任にあわせて副村長の職を退任することといたしました。

昭和村の元氣さを感じながら、多くの方々とは知り合い、刺激を受け、学ばせていただいたことに感謝申し上げます。

加藤村長の12年間にわたる実績をもとに、昭和村並びに住民の方々の元氣さと努力により、今後ますます「元氣で住み良い昭和村」となることを念願して、退任のあいさつとさせていただきます。

加藤村政

3期12年間のあゆみ

加藤秀光前村長は平成12年から第12・13・14代村長を務められました。

在職された12年の間、合併せず自主自立の道を選び、第4次総合計画の策定、昭和関屋工業団地への企業進出が進められるなど、健全財政の維持に努めながら、住みよい村づくりにご尽力されました。

このページでは、12年間のおゆみを紹介します。



加藤秀光村長1期目がスタート



学校給食センターが完成



イーグルポイント市から13人が来村

平成17年		平成16年			平成15年			平成14年			平成13年			平成12年																																																			
11月	7月	4月	7月	6月	5月	4月	3月	9月	4月	1月	5月	4月	3月	11月	4月	3月	1月	12月	7月	6月	5月																																												
第1回中学生模擬議会を開催		特別養護老人ホーム「菜の花館」完成		縮結		横浜市と「災害時における相互応援に関する協定」を		借上賃貸住宅アップルタウン入居開始		第4次昭和村総合計画策定		テレドーム運用開始		オフトークを廃止		第58回群馬県植樹祭を千年の森で開催		加藤秀光村長2期目スタート		ふれあいグリーンパークが完成		農業集落排水事業永井・入原地区供用開始		第一保育園の新園舎完成(旧東中跡地)		昭和小村合併住民説明会を村内17か所で開催		昭和小村は法定協に不参加を表明		「昭和南学童クラブ」開所		9市町村による利根沼田任意合併協議会設立		昭和の森山荘オープン		昭和の森ゴルフ場オープン		学童保育所「昭和東学童クラブ」開所		昭和の森ゴルフ場オープン		(株)日立金属エステートよりゴルフ場・山荘の施設寄付		利根沼田の9市町村が「広域21懇談会」を設置		特定地域生活排水処理(浄化槽)事業開始		農業集落排水事業昭和南地区一部供用開始		学校給食センター完成(旧南小跡地)		旧活性化センターを解体		戸籍事務の電算化がスタート		農業集落排水事業糸井・三ツ谷地区供用開始		ホームステイに来村		アメリカオレゴン州イーグルポイント市より13人が		村で初めての家族経営協定調印式		加藤秀光村長1期目がスタート	

12年間の出来事(年表)



昭和村誕生50周年記念コンサート



ふれあいグリーンパークが完成



第一保育園新園舎が完成



道の駅「あぐりーむ昭和」がオープン



「日本で最も美しい村」連合に加盟



横浜市と防災協定を締結

平成24年		平成23年			平成22年			平成21年			平成20年			平成19年		平成18年								
4月	1月	11月	10月	7月	3月	2月	11月	6月	4月	3月	10月	4月	3月	11月	5月	4月	8月	4月	3月	12月	8月	4月		
長者の原・結婚の森に桜215本を植樹	住宅リフォーム助成事業開始	保育料第3子以降無料化	住宅太陽光発電システム設置補助開始	玉村町と「友好交流協定」を締結	第二保育園創立30周年記念式典開催	イーグルポイント市より同市長ほか7人が来村	道立100周年のイーグルポイント市を表敬訪問	道の駅「あぐりーむ昭和」オープン	東日本大震災被災地への支援活動開始	独立100周年のイーグルポイント市を表敬訪問	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章	村消防団が特別表彰「まとい」を受章

ふるさと昭和 歴史を訪ねて

第1回

掲載にあたって

今月号から、ふるさとの歴史を多くの村民の皆さんに知っていただく機会として「ふるさと昭和」歴史を訪ねて」を掲載します。

先人が残してくれた貴重な歴史的文化遺産や村発展に尽くした人々の足跡を紹介し、執筆者は、昭和村の歴史文化に詳しい村内の方々に登場していただき、より身近な歴史観により楽しみながら知っていただけるような企画にしたいと考えていますので、ご期待ください。

なお、今年度の掲載は9月、12月、3月を予定しています。今回は、村民の方や来村者に対する観光、史跡見学など

昭和村の古代は

夢がいっぱい

昭和村ボランティアガイドの会
事務局長 島田 民夫

昭和村の歴史を語るとき欠かせないのが、古代文化です。日本の文化は近畿地方を中心に発展し、中でも奈良・京都に輝かしい遺産が残っています。

縄文、弥生、古墳、奈良、平安時代、近畿地方に当時の日本国を治めていた帝がいました。東国の中心となっていたのが上毛野国(現在の群馬県)であると言われています。

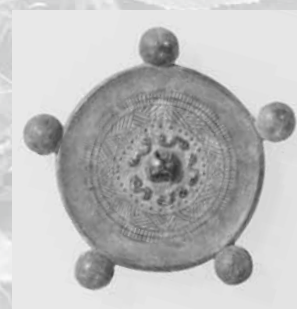
それでは、現在の利根沼田地方を治めていた所と言えは、**滑田・奴末田(旧薄根村)**、**男信・奈萬之奈(川場村生品)**、**笠科・片品(旧久呂保村から旧糸野瀬村の片品川の左岸)**、**呉机・奈久留美(旧桃野村)**に人々の暮らしの証、古墳や遺跡が多数、確認されています。中でも、利根川と片品川の合流地点にあたる森下・川額古墳群のある昭和村です。

ここに御門という地名があり、御門塚古墳(江戸時代の

絵図にはあるが、片品川に崩落して現在古墳はない。墳丘に祀ってあった石の祠2基と石仏1体が当時を忍ばせる。)と言う二つの大きな古墳がありました。一つは第十代崇神天皇の皇子、豊城入彦命との古墳と言われているものです。また、これらのことから、古墳時代末期の6〜7世紀の地は利根文化の中心地として開けた所ではないかと思われ

れます。その裏付けとして村誌久呂保をみると、南から来たとき利根の関門であること。君が原、御門、王御堂、宮原、化粧坂、御室と言った皇室に關係がある、又はその末いであるかのような高貴な人々が住んでいたと思われる地名があること。森下・川額古墳群と称して、当時でさえ64基もの古墳が存在したこと。その古墳からの出土品、と

りわけ五鈴鏡2点、馬具類、直刀をみても朝廷との関わりを強く印象づけるものであります。



化粧板から出土した五鈴鏡

また、御門は帝、天皇家とのつながりを強く印象づけるものにほかなりません。御門の地名の所には郡衙(郡役所)があるとの研究者の大方の見解であるとも言われています。旧久呂保村の村名も万葉集東歌から命名したとも言われています。

こうしてこの地を見たとき、その昔、利根を治めていたところは御門を中心としたこの地と言えるのです。利根、片品川沿いの久呂保、糸之瀬は遠い昔から高い文化が花開いた所と言えます。

次のページでは、そうした昭和村の主な歴史を年表にしましたのでご覧ください。今回は、第2回・第3回の内容を紹介します。

昭和村ふるさと歴史文化講座



村の歴史や文化を紹介

昭和村歴史年表

時代・(西暦等)	おもなできごと
旧石器時代 50万年前	赤城山は、およそ50万年前頃から噴火が始まり、噴火が繰り返されていた。赤城の原は日本を代表する火山麓扇状地である。この噴火により巨大な湖「古沼田湖」も出来た。また、片品川の浸食作用により出来た階段状の地形、「昭和村の河岸段丘」は日本一美しいと言われている。
無土器時代 2万年～1万5千年前	昭和58年、関越自動車道建設に伴って、長井坂城跡北側を発掘調査した。石器類が出土した地質を調査したところ、2万年から1万5千年前と判明した。このことは昭和村最古の人々の暮らしの発見だった。
縄文時代 1万2千年前～4千年前	糸井中棚には、石や土、動物の骨などで道具を作り生活していた。中棚遺跡から「尖てい土器」2基出土した。これは縄文時代早期の土器の様子を知る上で極めて貴重な発見だった。U字型(馬蹄型)集落も出土した。 東小学校付近の糸井宮ノ前遺跡からは、土器、石器など多数出土し、特にこの地方で産出されない黒曜石の石鏃が多数出土している。 糸井太遺跡からは柄鏡形敷石住居が出土し、群馬県全域から見ても珍しい形態をしていて貴重な遺跡である。
弥生時代 2300年前～1700年前	中棚に人々が住む。現南小学校周辺の森下・川額古墳群内から弥生式土器の出土があった。
古墳時代 1500年前	永井鏡石古墳が造られる。榛名山二ツ岳が495年頃噴火。その頃の古墳築造年代の基準ともなる県下でも貴重な古墳である。 岩下・清水古墳群森下・川額古墳群、吹張八日市古墳群、常木古墳群が造られる。森下化粧坂の古墳から明治35年頃出土した、六世紀頃の白銅製五鈴鏡は東京の国立博物館に所蔵されていて大変立派なものである。
奈良時代・(710) 平安時代・(794)	森下御門に郡衙(郡役所)があったと思われる。 森下宮原に国分寺分院と思われる建造物が建てられる。
鎌倉時代・(1192)	糸井、上糸井あたりに豪族の館があったらしい。この地から出土した五輪塔1点、板碑10点、永仁の壺と言われる骨壺2点は県立歴史博物館が所蔵している。貝野瀬大堀あたりにも豪族の館があったらしい。
室町時代・(1338)	戦国時代の始まり。昭和村のこの時代の資料はさわめて少ない。
安土桃山時代・(1582)	本能寺の変で織田信長死去(天正10年6月)当時の昭和村は、小田原北条氏と沼田真田氏の戦場であり、天正10年10月北条と真田の戦いは壮絶だった。長井坂、森下、阿岨(曾)城は北条軍5千余により落城す。
江戸時代 寛永12年・(1635) 天明3年・(1783) 文化・文政年間 (1804)～(1829) 天保年間 (1830)～(1843)	参勤交代の制度により街道、宿場が整備された。沼田街道東通り(沼田藩主が参勤交代の時通行した。)森下宿はこのころから栄えはじめる。 浅間山が大噴火。天候が悪く田や畑の作物がみらず、食べ物がなく国中が困った。この時代は椽久保村、森下村、川額村、貝之瀬村、糸井村、長者久保村、生越村といい、名主が世話をしていた。 椽久保出身の行脚俳人、金井甫天喜(久呂保山人)文化11年(1814)全国行脚中の俳諧句集「はつしくれ」、文政元年(1818)俳画集「絵空言」2冊の句集を発刊する。晩年、江戸玉川に住す。文政6年5月19日没。 上糸井の石井与平治は、海路輸送の越後の米を、街道輸送計画をつくり、奉行所の協力を得て清水峠越街道の開通に尽力した。
明治時代 明治6・7・8・年 (1873)～(1875) 明治12年(1879) 〃 13年(1880) 〃 22年(1889)	明治のはじめ頃糸井出身の見城駒吉は、東京の歌舞伎役者、尾上菊五郎の門下に入り、尾上扇之助と名乗り有名な役者になった。 6年雲昌寺に川額小学校、遍照寺に森下小学校(森下・椽久保)、清雲寺に糸井小学校、7年椽久保に小学校、8年池替戸観音堂に貝野瀬小学校、恵光寺に生越小学校ができる。 糸井中宿に明治時代の役所の雰囲気や今に伝える旧沼田警察署分署がある。(後に旧糸之瀬村役場・糸之瀬郵便局として使用した。) 作家・綿貫六助、森下村に生まれる。陸軍大尉を経て、40歳近くなてから早稲田大学文学部英文学科に入学。その後中学校教師をしながら活動。「戦争」、「捕虜」、朝日新聞連載「磔茂左右衛門」など作品多数あり。 4月町村制が施行され、久呂保村(森下、椽久保、川額合併)、糸之瀬村(糸井、貝野瀬合併)として発足した。
大正時代 大正6年(1917) 大正10年(1921) 〃 13年(1924) 〃 14年(1925)	村のあちこちに電灯がつく。 コンニャクいもの栽培が始まる。荷馬車がさかんに使われる。 上越線が沼田まで開通して岩本駅ができる。 ラジオを借りてきて、小学校に人々が集まり放送を聞く。
昭和時代 昭和2年(1927)	久呂保橋がはじめてかかる。

* 昭和3年以降の昭和村の動きについては、今後、機会を見て掲載します。

災害防止対策

家や畑の周りの側溝の清掃をお願いします

6月を迎え、いよいよ本格的な梅雨の時期となりました。皆さんの畑や家の周りの道や側溝は詰まっていますか？

道路に物が置いてあったり、側溝が詰まっていると、雨の多いこの時期、おもわぬ災害に発展するおそれがあります。

まずは点検・清掃を

まとまった雨が降るこの季節、雨水が氾濫し道路に流れている…。

こんな事が起こる前に、まずは身の周りの道路を点検し、側溝などの状況を確認することが大切です。

村でも、道路状況などを確認し、清掃を行っていますが、全ての道路・側溝を清掃する事はできません。

まずはご自分の家や畑などに接する道路や側溝の清掃をお願いします。

もし、個人で手に負えない場合には、各区の区長さん・班長さんと相談し、各地区で清掃をお願いします。

畑の土砂にも注意しましょう

畑の側溝が詰まっていると、雨水の逃げ道がなくなり、畑が流されるなどの災害が起きやすくなるため、普段からの

清掃がかかせません。

特に注意が必要なのは、赤城西麓土地改良事業で整備された道路です。

この道路のほとんどは水路を兼ねているため、道路に畑の土砂が出ていると、雨水などと混じり、下流の側溝に流れ込んで詰まりの原因となり、他の耕作者や道路利用者に迷惑がかかってしまうおそれがあります。

そうなってしまう前に、道路や側溝の状況を確認し、畑から出た土砂などは、きちんと片づけるようにしましょう。

畑にゴミをおかないで

側溝を詰まらせるのは土砂だけではなく、畑や道路脇に置かれたゴミが側溝に流れ込んで詰まりの原因になることがよくあります。

特に注意が必要なのが、道路脇やガードレールに置かれた、廃マルチなどです。

もし、集中的な雨が降り、

これらが道路や側溝に流れ込むと、思わぬ災害を引き起こしたり、災害を大きくしたりしてしまふおそれがあります。

廃マルチはJAなどで行う回収により適正に処理し、道路脇やガードレールに置かないようご協力をお願いします。

皆さんの協力が不可欠

道路は私たちの生活や安全を守る大切な施設です。

村では、道路状況などを確認し、清掃を行っていますが、全ての道路・側溝を清掃する事はできません。

道路の点検清掃は皆さん一人ひとりの協力をいただくことが不可欠なのです。

災害が起こってしまう前に、周りの道路の状況を確認し、側溝の掃除や道路沿いに物を置かないなど、ご協力をお願いします。

ポリオ生ワクチンの集団接種は7月18日が最終日です

不活化ポリオワクチンは、平成24年9月の導入を予定しています。

不活化ポリオワクチン導入後は、定期予防接種における生ポリオワクチンの使用を中止する予定ですので、昭和村では7月18日が最終のポリオ生ワクチン集団接種となります。

■対象年齢 生後3か月～90か月未満

■不活化ポリオワクチン接種方法

生ポリオワクチンは2回の経口接種(口から飲む)でしたが、不活化ポリオワクチンは初回3回、追加1回(検討中)の皮下接種(皮下に注射)となり、医療機関において通年で受けられる個別接種に変更されます。

●初回：20日から56日までの間隔をおいて3回

(標準的な接種年齢は生後3か月から12か月)

●追加(検討中)：初回接種終了後、6か月以上の間隔をおいて1回

※注意事項 ①生ポリオワクチンをすでに2回接種された方は、不活化ポリオワクチンの接種は不要です。 ②生ポリオワクチンを1回接種した方は、平成24年9月以降に不活化ポリオワクチンを初回2回と追加1回(検討中)接種することになります。 ③海外等ですでに不活化ポリオワクチンを接種された方は、不足分の接種を受けることができます。(追加接種は検討中)

～接種年齢をまもり、必ず接種してください～

■問い合わせ 役場保健福祉課 健康係まで

児童手当の「現況届」は6月中に！

平成24年4月1日から児童手当法が施行されました。

法施行日の前日(平成24年3月31日)において、子ども手当を受けていた方は、改めて児童手当の申請をする必要はありません。

ただし、6月に『現況届』の提出が必要です。

現況届は、6月1日の状況を把握し、児童手当を引き続き受ける要件を満たしているかどうかを確認するためのものです。この届出がないと6月以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。受給中の方には6月上旬までに通知をお送りしますので、必ずご提出ください。

■必要な書類

- ①受給者が厚生年金の場合には年金加入証明書または健康保険被保険者証の写し
 - ②平成24年1月1日に昭和村に住所がなかった方は、前住所地で発行する児童手当用所得証明書(平成23年分)
- ※この他にも、必要に応じて提出していただく書類があります。

■申請窓口

保健福祉課福祉係

◎児童手当の所得制限は6月分から◎

平成24年6月分の手当から、所得制限が導入されます。

以下の所得制限限度額を超える方については、特例給付として児童1人につき月額5,000円が支給されます。

扶養親族等の数	所得制限限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

手当の額

	児童の年齢区分	1人あたり月額
所得制限限度額内	3歳未満	一律 15,000円
	3歳以上小学校修了前	第1子・第2子 10,000円
	3歳以上小学校修了前	第3子以降 15,000円
	中学生	一律 10,000円
所得制限限度額以上	0歳から中学生	一律 5,000円

※「第3子以降」とは、高校卒業まで(18歳の誕生日後の最初の3月31日まで)の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。



16チームが熱戦を繰り広げた大会

奥寺杯サッカー大会を開催

NPO法人J・wings（竹内敏昭理事長）が主催する「第4回奥寺杯in昭和村サッカー大会」が5月12日から13日の2日間、千年の森J・wingsで開催されました。



ボールを競り合う子どもたち

これは、子どもたちに緑豊かな場所でのびのびとスポーツを楽しむ、豊かな心を育ててもらいたいという願いから開催されているもの。

大会に参加したのは、県内、東京都や福島県など関東近隣の少年サッカークラブ16チーム。

大会では、四つのブロックで予選リーグが行われ、上位チームによる決勝トーナメントと下位チームによる下位トーナメントで順位を争いました。

大会結果 ▼優勝・柏レイソル（千葉）▼準優勝・東京ヴェルディ（東京）▼第三位・フアナティコス（群馬）

村議会議員に

山田さん

欠員に伴う昭和村議会議員補欠選挙が5月15日に告示され、午後5時に立候補者の届出が締め切られたところ、立候補者が1人となり、無所属新人の山田博昌さん（大河原）が無投票で初当選しました。

当選後の5月21日には、当選証書付与式が午後2時から役場会議室で行われ、村選挙管理委員会の山口義一委員長から、山田さんに当選証書が手渡されました。

村議会議員

山田 博昌さん



ぐんまちゃん家で村をPR

利根沼田行政事務所が主催する利根川源流「利根沼田地域観光展」が5月31日、東京銀座にあるぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」で開催されました。

これは、利根沼田管内の5市町村が連携し、物産販売や抽選会などを行い、利根沼田地域の魅力や県をあげて7月から9月末まで行われる「ググっとぐんま観光キャンペーン」のPRをするために行われたもの。

観光展では、利根沼田地域で収穫された、ほうれん草やレタスなど旬野菜のほか、ヨーグルトやジュース、パンなどの



ぐんまちゃんもPRに参加

加工品を販売。また、ぐんまちゃんも利根沼田地域のPRに参加しました。

村では、朝獲りレタスを販売。当日は、新鮮な野菜をもとめ大勢の人たちがぐんまちゃん家を訪れました。



さまざまな物産品を販売



鍬を使って畑を耕す子どもたち

東小3年生がコンニャク植え体験

東小学校では5月23日、3年生31人が担い手有志会（小野誠会長）の指導のもと、同校裏にある畑に生子と2年生のコンニャク芋を植える体験をしました。



コンニャク植え体験

このこんにゃく植えは、3年生の総合学習の一環として毎年行われているもの。この日は同会より会員5人が参加し、肥料まきや鍬を使った畑の耕し方、コンニャク芋の植え方など、子どもたちの指導にあたりました。

小野会長は「この体験を通して、畑を耕し土に触れることで、子どもたちに農業に親しんでもらえれば嬉しい」と話していました。

今回植えたコンニャクは、10月中旬にコンニャク掘りの体験を行い、収穫した後は調理して子どもたちが味わう予定とのことです。

菜の花館でお年寄りとの交流

赤城高原農業観光協会（後藤忠彦会長）では5月11日、特別養護老人ホーム「菜の花館」のお年寄りとの交流する第一保育園の園児たちとの交流会を開催しました。

この交流会は「隣接しあう施設の交流のお手伝いできれば」と赤城高原農業観光協会が発案。平成18年から毎年実施しており、今回で7回目を迎えます。

交流会では、同協会の会員などが餅つきを実施。お年寄りや園児たちはつきたてのお餅と一緒に味わい、園児たちが「ドラえもん」など2曲の歌を元気いっ

ぱいに披露しました。

また、交流会の最後には園児たちが「いつまでもお元気でいてください」とあいさつすると、お年寄りのみなさんは顔をほころばせていました。



餅つきをする園児たち



元気いっぱい歌を披露

公民館長に澤浦さん 公民館副館長に金子さん

村公民館長に澤浦誉由さん（鎌沢）が、公民館副館長に金子松二郎さん（常木）が4月1日付けで就任されました。

就任に際し澤浦さんは「村民の皆さんのご協力をいただきながら、明るく元気な公民館活動ができるように頑張っていきます」と話していました。

公民館長

澤浦 誉由さん



公民館副館長

金子 松二郎さん



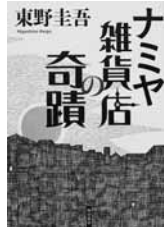
今月のイチオシ



頭のいい子を育てるおはなし366

主婦の友社(編集)
主婦の友社

脳科学おばあちゃん久保田力ヨ子先生推薦!「想像力を伸ばし、脳を育む。幼児の宝となる1冊」。1日1話366日分、子供の力を伸ばすお話が入った究極の読み聞かせ本。



ナミヤ雑貨店の奇蹟

東野 圭吾(著)
角川書店



人質の朗読会

小川 洋子(著)
中央公論新社



教室はまちがうところだ

蒔田 晋治(著)
子どもの未来社



ベベべんべんとう

さいとうしのぶ(著)
教育画劇

公民館図書室利用時間
月曜日・金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。
このほかにも、たくさん楽しい本が
皆さんを待っていますので、ぜひご利用
ください。



交流ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご
夫妻の登場者を募集していま
す。自薦・他薦は問いません。
皆さんどしどしご応募くださ
い。【問い合わせ】役場企画課
広報統計係 ☎24-5111
(内線141)

二人三脚で

50年

「仕事や子育てに追われ、あつという間だった50年」そう振り返るのは高塩泰夫さん・きよ子さんご夫婦。「自分たちが若かった頃にくらべて色々なことが変わった」と声をそろえます。

若い頃には日本中を旅してまわり、色々な経験をしてみたくさんのことを身につけたという泰夫さん。25歳からナショナル木材に40年間勤務され「朝早くから夜遅くまで仕事だったけど、大変だと思つたことはない」と当時を振り返ります。

また、きよ子さんは帰りの遅い泰夫さんを温かく迎え、子育てや農家の手伝いなど、家庭を支えました。

「家族は大事な宝」

現在にはたくさんのお孫さんたちに囲まれ過ぎており「家は心が温まる場所。やっぱり家族が一番大事だし、自分たちの宝」と二人は微笑みます。

そんなお二人に趣味を尋ねると、泰夫さんはカメラや盆栽、料理など。特に料理は、自分で蕎麦を打つなど本格的。きよ子さんは「庭で育てている花の手入れをするのが楽しい」とニコニコ。

これからについては、これまでいろいろ苦労をかけた妻を大事にしたい」と泰夫さん。また、「夫婦でのんびり過ごしていければ」と笑顔で話すお二人。

どうぞこれからもお幸せに。



高塩 泰夫さん(80歳)・上内出
きよ子さん(74歳)
(昭和37年1月24日入籍)



拝啓 昭和村…

このコーナーでは、村出身者や村にゆかりのある方からの村への思いやメッセージを紹介します。



安藤 洋次さん(67歳)

出身:東京都
 居住地:横浜市
 職業:元横浜市役所職員、NPO法人港南区レクリエーション協会事務局長、港南区青少年指導員、村ふるさと大使など
 趣味:ハイキングなど

昭和村を訪ねるようになって早三十年が経ちます。港南区の親子キャンプで横浜市少年自然の家「赤城林間学園」に行ったことが始まりです。社会教育主事研修や青少年指導員研修でも利用させていただきました。教育委員会の先生による村の青少年教育に関わるお話、開拓時の水に苦労された村の古者からのお話、新鮮で熱意が伝わってまいりました。今は昭和ICで下りて旬菜館で野菜を購入し、学園には午前十一時過ぎに着いてしまいます。横浜から半日バスに揺られ、岩本駅近くで利根川の川原を眺めながらの昼食が懐かしいです。昭和村が近くに感じられるようになりました。自然豊かな赤城山ろく、また高原野菜畑の連なりは子どもたちに感動を与えます。昭和村の良さが三十年という回を重ねることが出来たと思っています。昭和村の子どもたちとの交流も生まれました。子どもも交流、農業体験や学園での記念植樹など、どれも昭和村の皆様のご支援があればこそです。縁あって昭和村ふるさと大使にさせていただきました。キャンプ参加者だった中学生が、今私たちと一緒にNPO活動を行っています。昭和村での体験活動が当たり前と思う後輩たちの育ちに嬉しくなっています。これからも宜しくお願いたします。

「就農して」

私は群馬県立農林大学校の農業専門課程にて2年間、その後研究課程を1年間農業について学びました。3年間という短い期間で農業の基礎を身につけ、無事卒業と同時に就農しました。

就農してから早いもので3年目になろうとしています。やっと仕事にも慣れてきましたが、まだまだ覚えることが多く、農家の先輩である父のもと勉強の日々です。

今は、就職で村外に出てしまった同級生がたくさんいますが、私はこの生まれ育った昭和村で、みんなが安心して、おいしく食べられる野菜をこれからも作り続けていきたいと思っています。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
 今回の登壇者は、宮内 綾さん(19歳・中野下)です。



よしざわ なるみ
 吉沢 成美さん
 (23歳・中野下)

次回登壇者紹介

小・中・高・大学の後輩です。



声援を受け望郷ラインを快走する生徒たち

声援受け望郷ラインを快走

昭和中学校では5月24日、マラソン大会を実施しました。

さわやかに晴れ渡った空のもと、総合運動公園をスタート・ゴールとし、女子3キロ、男子5キロにそれぞれ挑戦。

大会当日は涼しく絶好のマラソン日和となり、生徒たちは沿道に集まった保護者らの声援を受けながら、マラソンコースとなった望郷ラインを快走しました。

主な結果(敬称略) ▶女子 優勝:見城麻桜香(2年)、**準優勝:**岡田莉奈(3年)、**第三位:**堤穂乃佳(3年) ▶**男子 優勝:**関上直樹(3年)、**準優勝:**加藤勇人(2年)、**第三位:**木村駿(2年)

ゴミゼロ

530の日に道路クリーン作戦

群馬県建設業協会利根沼田支部が主催する道路クリーン作戦が5月30日(ゴミゼロの日)に行われ、同協会に加盟する村建設業者が村内主要道路の清掃を行いました。

作業には、石坂建設(株)、(株)高橋舗道、兵藤建設(株)の3社が参加。道路わきに捨てられた空き缶などのゴミ拾いを行いました。



ゴミ拾いを行う村内建設業者の皆さん

原澤さん吉澤さんに体育協会表彰



体育功労賞を受賞した原澤さん



優秀選手賞を受賞した吉澤さん

平成23年度利根郡体育協会表彰が5月14日、利根沼田文化会館で行われ、原澤研祐さん(常木)に体育功労賞が、吉澤千恵さん(池原)に優秀選手賞が贈られました。

原澤さんは柔道競技において、利根沼田柔道連盟支部長など数々の役職を歴任され、地域の体育の振興や子どもたちの育成に尽力された功績が高く評価されたもの。

吉澤さんは、2011年フェンシング世界選手権大会に出場するなど、フェンシング競技(女子フルーレ)で優秀な成績を残されたことから今回の表彰となりました。

昭和村森林整備事業組合が奉仕作業

昭和村森林整備事業組合(小林孝一郎組合長)では5月30日、村内で道路に張り出している樹木の伐採を行いました。

これは、同整備事業組合が「地域のためになにか貢献しよう」という思いからボランティアで行われたもの。

高所で作業を行うための道具を使い、小林組合長により道路に張り出した枝が次々と伐採されていきました。

蒸し暑い中での作業、ありがとうございました。



高所での伐採作業

身近な話題・情報をお寄せください。連絡先は、役場企画課 ☎24-5111です。

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

還暦親善野球大会が開幕

第23回北毛地区還暦親善野球大会第1節が5月12日、村総合運動公園野球場を主会場に開催されました。

これは、北毛地区還暦野球チームの健康と親睦を図るとともに、地域のスポーツ振興・発展に寄与することなどを目的に開催されているもの。

大会には、北毛地区の市町村から14チームが参加。最終日となる10月20日の第15節まで、各チームが練習の成果を競います。

また、選手宣誓を昭和村還暦野球クラブ主将の鈴木三郎さん(大堀)が努め、大会への意気込みを宣誓しました。



選手宣誓をする鈴木さん

南小に文部科学大臣表彰



表彰状を手にする倉澤由之校長

平成24年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人)の文部科学大臣表彰式が4月23日、東京都・国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、南小学校が優秀実践校として表彰されました。

これは、読書活動を推進するため、子どもたちが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行っている学校・図書館・団体(個人)を表彰しているものです。

良い歯の子で坂本さん親子が優秀賞

「利根沼田地区母と子の良い歯のコンクール」の表彰式が5月25日、利根沼田保健福祉事務所で行われました。

村からは、坂本英恵さん、翼くん親子(追分)が出席し、優秀賞を受賞しました。

坂本さん親子は、3月29日に村公民館で行われた「良い歯の子と育てた家族」の表彰式で表彰を受けた40組の家族から、村の代表としてコンクールに出席しました。

コンクールの審査では、子どもの歯や歯肉、清掃状態などをチェックします。坂本さんに日ごろ実践しているむし歯予防を尋ねると「子どもが歯みがきをした後は、仕上げみがきをするようにしています」と話してくれました。



優秀賞を受賞した坂本さん親子

村のお知らせ

役場 電話 24-5111
 教育委員会 電話 24-5120
 公民館 電話 //

医療費無料化の 対象となる方へ

保健福祉課 内線133

中学生までの医療費無料化は、社会全体で子どもの成長を支えていくための制度です。

医療費無料化はみなさんの税金でまかなわれています。

この制度を将来にわたり維持していくためにも、制度の仕組みや目的などをご理解のうえ、受診されるようお願いいたします。

休日や夜間に子どもの具合が悪くなつたとき、すぐに受診したほうがよいか、家庭での処置に悩んだときは「群馬こども緊急相談」へご相談ください。保健師や看護師が電

話で相談に応じます。

■相談日時 月曜～土曜(午後6時～翌朝午前8時)、日曜・祝日・年末年始(午前9時～翌朝午前8時)

■相談方法 電話(短縮番号#8000)

■その他 ダイヤル回線、IP電話等は ☎03-3383910886へ

限度額適用

認定証の申請を

保健福祉課 内線133

村では、医療機関で支払う医療費が高額になった場合の負担を軽減し、支払いが一定の金額にとどめられる「限度額適用認定証」を発行しています。この認定証を、入院または高額の外來診療を受けた際に医療機関で提示すると、窓口での支払い(保険適用分)が自己負担限度額までとなります。

この認定証は、7月31日で期限切れとなりますので、引き続き使用する場合には役場保健福祉課の窓口で申請して下さい。

なお、保険税の納付の状況により、認定証の交付ができ

ない場合があります。認定証の申請が必要なのは、次のいずれかに該当する人です。

■該当者 ①国保に加入している70歳未満の人、②国保に加入している70歳以上または後期高齢者医療に加入している、住民税非課税世帯の人
 詳しくは、保健福祉課係係まで。

昭和村情報メール

「集める」の登録について

総務課 内線111

村では、火災や災害などの発生情報等の情報伝達を携帯電話等のメールにより配信しております。

この情報を取得されたい方は、次の内容をご確認いただき、登録をお願いします。

■登録方法 ①QRコードを携帯電話から読み込みさせます。②読み込み後、送信ボタンを押します。③空メールを送信すると、折り返しメールが届きます。④折り返しで受信したメールを開き、氏名などを入力します。⑤氏名などを入力後、登録ボタンを押してください。⑥登録完了メールが届きます

結核・肺ガン・特定健診・前立腺ガン検診を実施

■内容 結核・肺ガン検診：胸部レントゲン検査
 ／特定健診：身長、体重、腹囲測定、尿検査、血圧測定、血液検査、必要に応じて診察、心電図、眼底検査
 ／肝炎ウイルス検査・前立腺ガン検診：血液検査
 ／基本チェックリスト：問診

■対象 特定健診：40歳以上74歳までで国民健康保険に加入している人及び75歳以上の全村民／基本チェックリスト・結核検診：65歳以上の人／肺ガン検診：40歳以上の人／肝炎ウイルス検査：40歳の人など／前立腺ガン検診：50歳以上の男性

■受診上の注意 血液検査は食事に影響されるため、空腹時での検査が理想です。なるべく検査前5時間は、食べたり飲んだりしないでください。

■問い合わせ 保健福祉課 健康係(内線132)

期日	受付時間	場所	対象地区
7/19(木)	午前 8:30～11:00	保健センター	吹張、宿
7/23(月)	午前 8:30～11:00	地域活性化センター	森下上・中・下、入沢
7/24(火)	午前 8:00～9:00	永井住民センター	永井下・上
	午前10:00～11:00	川額集落センター	藤井、宮貝戸、根岸、伏田
7/26(木)	午前 8:30～10:30	堤商店集出荷所	入原上・下
	午前 8:00～9:30	追分住民センター	追分、赤谷
7/27(金)	午前10:30～11:30	大河原住民センター	中野下・上、長者久保、大河原
	午前 8:00～9:30	赤城原区民館	赤城原第一・第二
7/30(月)	午前10:15～11:30	松ノ木平第二住民センター	松ノ木平第一・第二
	午前 8:00～10:00	貝野瀬構造改善センター	田岸、大堀、滝久保、池原
7/31(火)	午前10:45～11:30	生越住民センター	生越
	午前 8:30～11:00	地域活性化センター	鎌沢、三ツ谷、椽久保北部・南部
8/2(木)	午前 8:30～11:00	保健センター	中宿、中内出、常木、滝寺、南内出、上内出 他で受けられなかった人
8/3(金)	午後 0:30～2:00	保健センター	

クイズ キャッチボール



■もんだい

任期満了による昭和村長選挙が5月20日に行われました。午後7時から役場会議室で開票が行われ、5月31日に堤盛吉村長が就任しました。

それでは問題です。新たに就任した堤村長は「第〇代」昭和村長でしょうか？

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人などなたでも応募できます。▶賞品=正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締め切り=7月2日(月)。▶発表=「広報しょうわ」7月号。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ
住所(行政区も)
氏名・年齢
TEL
投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。

切手
3791298
昭和村大字系井三八八
昭和村役場
企画課
広報統計係

▷5月号のクイズの答えは、「昭和」の日でした。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★松井孝子(43歳) 大河原
★高橋暖姫(6歳) 赤城原第二

■その他 迷惑メール設定が強い方は、登録いただいても送信が来ず、登録が削除されますのでご注意ください。

■配信情報 火災等の災害発生情報および避難勧告等の情報、自然災害による警報など

■問い合わせ 総務課庶務係



QRコード

なお、ORコードに対応していない携帯電話は、http://km.ky.willshowa.gunma.jp/qr_mailto.php?id=MDAWMlc4c6SsaGx00DM#から登録してください。

地域包括支援センターだより

元気なうちから介護予防①
お口の中を健康に！

歯磨きや入れ歯の手入れをしていますか？
口の手入れが不十分だったり、口をあまり使わない生活をしていると、口の機能が低下し、食べられなくなってしまう。
口は食べることでだけでなく、誤嚥性(誤って飲み込む)肺炎や認知症の予防にも大きな影響があります。口の手入れと体操を習慣にして、口を元気にしましょう。



③おもいっきりベロだして



②大きくひらいて



①ぎゅっとむすんで

いきいき健康口体操

◆◆ 広報文芸 ◆◆

俳句

歩を止めて沈丁の香にし
ばしよふ 金井 糸子

沈丁や大木も皆生さる友
小林 仁作

沈丁や視野限られし峡の
宿 坂田 保男

瑞香や香を確かめる人の
あり 杉木 哲二

一病の息災願う春祭り
須藤 澄子

窓越しに香り漂う沈丁花
花茂 喜右

尼寺の庫裡に琴の音沈丁
花 真下 章子

沈丁花みのらぬ恋と知り
ながら 横坂 成庄

短歌

歳月は悲しみさへも薄るる
か友の噂も稀になりたる
根岸 和子

花の無き観桜会の挨拶に心
に花を咲かせてと告ぐ
諸田 義幸

山椒の葉、セリ、露、三葉
娘は姑の好みの野のもの持
ちて帰京 阿部 トシ子

やうやくの春に株每一輪の
すみれは耕す日までのいの
ち 板橋 きみ江

道の端の石垣の間のはこべ
らは間を塞ぎ伸ぶ緑を増し
て 堤 あさ江

愛犬を葬りし場所の草生り
また置き直す首輪と食器
林 郁男

孫入学記念の桜咲かざれば
伐らむと決めし今年花咲く
小林 文吉

連休に息子や孫が集ひ来て
独りの我は元氣もらひぬ
金井 糸子

生い越せの八十八の坂登る
主人の背温み我と生きたし
林 とみ子





広く村民の皆さんに呼びかけたいことがありましたら、このページをご利用ください。

お知らせ

群馬県訪問看護 支援事業について

◆(社)群馬県看護協会

高齢化の進展に伴い、要支援者・要介護者の増加により、在宅療養者の増加が見込まれるなか、在宅医療の推進が重要な課題となっております。

群馬県看護協会では、訪問看護サービスの安定的な供給と訪問看護を利用することにより、在宅医療の充実を図ることを目的に、訪問看護コールセンターを設置しました。

訪問看護に関するご質問、経験のある看護師が相談に応じます。相談は無料。秘密は厳守します。

お気軽にご相談ください。

▼相談日時 月曜日(第2・4) 午前9時30分～午前11時30分

火曜日・水曜日 午前9時30分～午後4時30分

▼場所 群馬県看護協会内 (前橋市上泉町1858-17)

▼問い合わせ 訪問看護コールセンター ☎027-1230120002

受講しませんか?

普通救命講習

◆利根沼田広域中央消防署

救急車が到着するまでのわずかな時間に、その場に居合わせた人が適切に応急手当ができるよう、AEDを取り入れた個人向け普通救命講習会を開催します。

▼日時 7月22日(日) 午前9時から正午まで

▼場所 利根沼田広域中央消防署

▼定員 20人

▼申込方法 電話により申し込み(※土日祝日も受付)

▼申込期限 定員になり次第

▼問い合わせ 利根沼田広域中央消防署 ☎027812411734

参加しませんか?

消防レスキュー体験会

◆利根沼田広域中央消防署

▼日時 7月29日(日) 午前9時30分～11時30分(雨天中止)

▼場所 中央消防署

▼対象 小学生以下の子どもとその家族

▼内容 綱渡り・放水体験・はしご車搭乗・地震体験など

▼定員 60人(先着順)

▼受付期間 7月10日(火)～7月20日(金)まで

▼申込先 利根沼田広域中央消防署 ☎027812411734

119の健康相談のご案内

◆利根沼田保険福祉事務所

利根沼田保険福祉事務所では、「こころの相談」を行っています。

眠れない、イライラして落ち着かない、仕事が手につかないなどでお困りの方、その他心配事のある方は、ぜひお気軽にご相談ください。

なお、都合で来所できない方は電話相談も受け付けていますのでご利用ください。

▼相談日 毎月第1水曜日(1月は第2水曜日)

▼時間 午後1時30分～(予約制)

▼相談対応 精神科医師・保健師

▼場所 利根沼田保健福祉事務所(沼田市薄根町441-2)

▼問い合わせ・予約 利根沼田保健福祉事務所 保健係



おまわりさんからのお知らせ



◎運転適正検査車をご利用ください◎

運転適正検査車が出張し、安全運転に必要な認知・反応の能力や集中力の持続性などを診断(5段階評価、診断表を交付)します。

- 所要時間：約30分
 - 対象：県内の企業や団体など
 - 費用：無料
 - 申込期間：随時
 - 申込方法：電話または電子申請
- ※詳しくは、県警本部交通企画課 ☎027-253-9344まで

◎山岳遭難事故防止◎

沼田警察署管内では、依然として山岳事故が多発しています。

登山される皆さんへ

- 単独登山は避け、天候の急変時は登山をすぐに中止しましょう
- 携帯電話・無線等の通信手段を確保しましょう
- 万が一に備え、登山届(登山カード)の提出をしましょう

特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの人は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。
◆日時：7月9日(月)、午後1時30分～4時、**◆会場**：役場会議室

こころの相談

「眠れない」、「イライラして落ち着かない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。**◆日時**：7月4日(水)、午後1時30分～(事前に電話予約を)、**◆会場**：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185

女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。**◆日時**：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時、**◆相談専用電話**：☎027-261-4466

FM OZE 行政情報番組 とれたて情報昭和村

放送日：毎週土・日
 午前9時50分～10時
 タイトルコール：新中学一年生
 6月は赤城高原農業観光協会イベント「さくらんぼあびん大福村」の情報等をお伝えします。

今月の納期

村県民税1期、介護保険料2期、後期高齢者医療保険料2期、保育料6月分、学校給食費6月分は、7月2日(月)が納期です。納期内納付にご協力ください。

わが村の人口

人口 7,579人 (+7)
 男 3,758人 (+6)
 女 3,821人 (+1)
 世帯数 2,320世帯 (+5)
 ※()内は前月比
 6月1日現在(住民基本台帳人口)
 村の面積 64.17 平方キロメートル

神保健担当 ☎0278-12312185(代)

サマージャンボ宝くじが
発売されます

◆(財)群馬県市町村振興協会

サマージャンボ宝くじは、

収益金を各市町村が行っている防災事業や公共事業への貸付をはじめ、緊急災害時に被災した市町村に対する支援地域コミュニティ施設や活動経費への助成などの財源として活用されます。

▼発売期間 7月9日(月)～7月27日(金)

▼抽せん日 8月7日(火)

▼当せん金支払期間 平成24年8月13日(月)～平成25年8月12日(月)

▼問い合わせ (財)群馬県市町村振興協会 ☎027129011350



国民年金保険料免除等の申請について

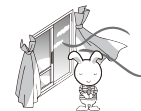
経済的な理由等で国民年金保険料等を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者(30歳未満)納付猶予制度」があります。
 保険料の免除や猶予を受けず保険料が納め忘れの状態でも、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。手続きは、住民登録している市区役所・町村役場の国民

年金担当窓口へ申請することになります。昭和村にお住まいの方は、渋川年金事務所または役場総務課住民係で手続きをしてください。

平成24年度の免除等の受付は平成24年7月1日から開始され、平成24年7月から平成25年6月までの期間を対象として審査します。また、申請は原則として毎年度必要です。

ただし、平成24年7月に申請する場合は、平成23年7月(前一年分)についても申請することができ、7月に前一年間の免除等も申請される場合は、申請書を2枚提出されるようお願いいたします。詳しくは、渋川年金事務所 ☎027912211607 までお問い合わせください。

窓口です



うぶごえ
 □お誕生おめでとうございます。
 5月届出分

中組 諸田 莉琉ちゃん	赤城原 第一 諸田ヨシエさん	南部 青木 松太郎さん
知美 佑美 さんの子5月15日生	吹張 加藤 有司さん	90歳 4月30日没
鎌沢 豊 岩崎 凌空くん	池原 村山 まつさん	88歳 4月30日没
照子 さんの子5月18日生	永井上組 諸田 貞治さん	100歳 5月14日没
根岸 久保 ひまりちゃん	入沢 諸田 シゲさん	74歳 5月19日没
美香 さんの子5月20日生	中野下 鈴木 富雄さん	90歳 5月20日没
常木 新田 優海ちゃん	宮貝戸 関上 昭一さん	83歳 5月21日没
健治 さんの子5月21日生	70歳 5月22日没	

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てくだ

おくやみ
 ■ごめい福をお祈りいたします。